



2016年3月23日

各 位

会社名 蝶理株式会社
 代表者名 代表取締役社長 先濱 一夫
 (コード番号 8014 東証第1部)
 問合せ先 経営政策部長 河村 泰孝
 (TEL. 03-5781-6201)

投資有価証券売却益(特別利益)の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益(特別利益)を計上することになりましたので、お知らせいたします。

併せて、最近の業績動向を踏まえ、平成28年1月26日の平成28年3月期第3四半期決算発表時に開示した平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の業績予想(連結)を下記のとおり修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

I. 投資有価証券売却益(特別利益)の計上について

1. 投資有価証券売却の理由

資産の効率化および財務体質の更なる強化を図るため。

中期経営計画「躍進2016」の重要施策である資産の入れ替えの一環。

2. 売却の内容について

- (1) 売却株式 : 当社保有上場有価証券1銘柄
- (2) 売却期間 : 平成28年1月6日～平成28年3月15日
- (3) 投資有価証券売却益 : 1,601百万円

II. 通期業績予想(連結)の修正について

1. 平成28年3月期 連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 310,000	百万円 6,300	百万円 6,800	百万円 4,400	円 銭 179.47
今回修正予想(B)	290,000	5,100	5,600	4,400	179.47
増減額(B-A)	△20,000	△1,200	△1,200	—	—
増減率(%)	△6.5%	△19.0%	△17.6%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	248,396	5,552	5,966	4,153	169.40

2. 通期業績予想修正の理由

売上高は、繊維事業および機械事業は概ね予想通り推移しておりますが、化学品事業において原油安と資源安に伴う商材価格下落の影響が避けられず前回予想を約 200 億円下回る見通しです。利益面については、繊維事業での製品分野が国内消費市場の弱さや暖冬による影響を受け、加えて中国内販事業の見直しを進めたこと、および化学品事業の減収による減益要因から、営業利益、経常利益ともそれぞれ約 12 億円前回予想を下回る見通しです。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益段階までは減益となりましたが、上記 I. の投資有価証券売却益を計上することから、前回予想を確保できる見通しです。

なお、当社の配当は業績連動型であり、親会社株主に帰属する当期純利益を据え置くため、配当予想につきましては従来予想(1株当たり 36 円)と変更はありません。

(注)上記の業績予想値は、現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。様々な要因には、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、原油や資源価格、為替レート等が含まれます。

以 上